

令和5年度 学校教育目標等

教育局	十勝	学校	北海道土士幌高等学校	課程	全日制課程
-----	----	----	------------	----	-------

- 1 学校教育目標
未来を切り拓く人間性豊かな人を育てる
- 2 スクール・ミッション
 - (1) 地域の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創っていく生徒の育成
 - (2) 個々の生徒の特性等に対応した学習指導及びキャリア教育を通じて、主体的な進路の選択決定をするための資質・能力を身に付けた生徒の育成
 - (3) 「小さな学校の大きな挑戦」というスローガンのもと、地域に貢献できる人材育成を目標に地域に根ざした高校
- 3 3つの方針（スクール・ポリシー）

<p>○育成を目指す資質・能力に関する方針</p> <p>基礎となる学力やコミュニケーションの方法を身につけ、広い視野の下に学ぶことをめざした教育を進めています。それを通じて、課題を解決し、よりよい社会を創造する、的確な判断力とリーダーシップを発揮する人材を育成します。すなわち、本校は卒業生に対し地域を理解し、地域社会の未来に寄与する人材であることを求めます。こうした人材を育成するために、「自分の将来のために努力する力」「問題・課題を自ら解決する力」「自分の意見や考えを話し伝える力」を育成します。</p>
<p>○教育課程の編成及び実施に関する方針</p> <p>上士幌高校では進路選択を適切に行えるよう1年生では基礎科目を重点的に学び、2、3年生では希望進路に適した教科選択をします。また、地域理解及び地域人材の育成を目的とし上士幌町関係機関と連携した「上士幌学」や1年生では必修科目、2年生では選択科目の「ベーシックスタディ」3年生選択科目の「社会教養」など、本校の生徒であれば当然身につけるべき基礎的な学力を育むことを目的とし編成、実施します。</p>
<p>○入学者の受入れに関する方針</p> <p>地域に根ざした地域に求められる学校を目指し、教育活動を通じて地域・社会に貢献できる人材育成を使命としています。そのため、上士幌高校では次のすべてに該当する生徒を募集します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自らの将来像を明確に持ち進路実現のために学ぼうとする生徒 2 地域における問題・課題を自ら見つけ、主体的に解決の手立てに取り組もうとする生徒 3 探究学習を通して積極的に地域社会に貢献しようとする生徒

4 指導上の重点事項

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 多様性を尊重する態度と互いのよさを生かして協働する力を育てる。 2 すべての教育活動を通じて、生徒の自律性の伸張を図る。 3 進路目標が達成できるよう、継続的に努力する態度を養う。
学習指導	<ol style="list-style-type: none"> 1 基礎・基本の定着と学力向上を図る。 2 自主的・能動的な学習態度を育成し、学習意欲の向上を図る。 3 地域の上士幌高校の教育に対する理解を深めるために積極的かつ正確な情報提供をおこなう。 4 内規の見直しおよび整備をおこない、適切な教育活動の実現に努める
生徒指導	<ol style="list-style-type: none"> 1 自己有用感を高め、他者を尊重しながら人間関係を形成できる力を育てる。 2 教育活動全体を通じて、社会に生きる大人として思いやりの心、自律・協働の精神を育てる。 3 教育相談を通して、多様な課題を抱える生徒を支援する基盤を構築する。
進路指導	<ol style="list-style-type: none"> 1 正しい自己理解に努め、進路目標の実現に向けて努力を続ける態度を養う。 2 近い将来を見据えた進路実現のために必要な能力を養う。 3 特別な支援を要する生徒の進路指導の充実を図る。 4 保護者、HR担任、分掌及び他機関との連携を深めながら、適性を重視した進路目標を確立し、その実現に努める。
健康・安全指導	<ol style="list-style-type: none"> 1 給食の円滑な運営を図り、自ら健康に留意することができるようにさせる。 2 校舎美化を通じて、公共物を大切に、美しく清潔な環境を維持することができるようにさせる。 3 保健衛生を正しく理解させ、全ての人の命と健康を大切にすることができるようにさせる。

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。